

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	消防ポンプ自動車を走行中、吸管留め金具が外れ吸管の先端が落下したのを後ろを走行中の救急車が気づいた事案
3. 体験した事例の中心的要素	・出発前の車両一巡が甘かった。 ・吸管を通常とは違う巻き方で巻いたため、留め金具への負担が大きいことを考慮していなかった。
4. 体験した事例の原因・理由	出発前に車両一巡したが、通常とは違う吸管の巻き方をしていたため、留め金具への負担が大きくなっており、一巡時の留め金具の締め具合の確認が甘かった。 ※吸管の巻き方：1番内側を通常巻きの外巻き、2巻き目を内巻き、外側は通常の外巻き。そうすることで、延ばした時に捻じれが小さく、どの方向にでも伸ばし易くなるために設定。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。（誤った手順を取った等）
------------------	---------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和4年10月4日 午後2時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	激突、飛来・落下ぶつにぶつかる
7. 事例体験時の活動	その他：車両走行中
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：車両走行中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	はい
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

普段から行っていたことへの慣れがあった。

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--